

安松幼稚園での 新型コロナウイルスに対する 保健衛生上の取り組み

●新型コロナウイルスに対する保健衛生上の意図的な取り組み

昨年度に引き続き、登園する園児、保護者、時には業者に対して、下記の配慮を行っています

★園児一人一人に対する保健衛生上の配慮（必要に応じ、園児以外にも対応しています）

- ☆ 登園直後を含め、うがい ハンドソープでの手洗い を 励行していきます。
- ☆ 園の食事時には ハンドソープで手洗いした後、次亜塩素酸水ウイレスセブンで消毒しています。
当園で使用しているウイレスセブンは、アルコールの除菌力をUPし次亜塩素酸ナトリウムの安全性即効性をUPした次亜塩素酸水です。
- ☆ 咳が出た時のエチケットについて、十分に話をして、練習もしています。
- ☆ マスクの使用について 大人でも適正に使用することは、なかなか難易度が高いものです。
マスクのある部位を下手に触ると、危険が増す場合があります。それ故マスクの使用は、家庭との連携が必要となります。
- ☆ 各家庭において、毎朝 検温などの体調管理を十分にされるよう促しています。
そして園からお渡しした健康観察カードに、毎朝記入してもらっています。
- ☆ 当たり前のことですが、今回の新型コロナウイルス以外でも、発熱・咳・腹痛・その他 の症状があれば、欠席・休養させて下さい。
- ☆ もちろん先生の健康管理（健康観察にとどまらず、外出などの行動記録など）もしています。

★環境面での取り組み

- ☆ 部屋の換気に充分気を付け、一日に多数回行っていきます。換気というより、窓など全開です。
- ☆ 最新の空気清浄機、フル活動です。
- ☆ 手を触れる箇所のアルコール消毒の徹底

園内の色々な箇所

- ・ 玄関の取っ手 ・ 階段の手すり ・ バス内の部品や座席の前の手すり
- ・ 教室のドア ・ 教室内の机や椅子の背もたれ ・ トイレのドアやボタン
- ・ 鉄棒 滑り台の手すりなど遊具全般 砂場などの遊び用具
- ・ ブロックなど消毒が必要と思われる教材など

多くの場所を次亜塩素酸の消毒液で、消毒しています。

★抵抗力・免疫力を高めるために 基礎体力の養生を

何事も、体力をつけ、免疫力を高めることが根本となります。

規則正しい生活、適度な運動、精神的な喜び これらがとても大切です。

※ なお入園当初の3歳児には、うがいや咳エチケットを含め、それらの徹底を期すことは若干困難が伴いますが、出来る限りの徹底を目指します。

●国は、コロナウイルス感染症発生の初期においては、学校でのゼロリスクを目指していましたが、ある時期に下記の声明を出し、方向転換をしました。

国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「現在（初期）のように、学校における感染リスクをゼロにするという前提に立つ限り、学校に子供が通うことは困難であり、このような状態が長期間続けば、子供の学びの保障や心身の健康などに関して深刻な問題が生じることとなる。」

●一人一人の子供にとって、今日という一日は、その時しかありません。私達は、こわがって、ウイルスから逃げて逃げまどっても、防げるものではない。どのように向き合うかを考えなくてはならない。怖い怖いだけではなく、病気の持つ怖さのレベルと、一度きりの人生の中で私たちの生活をみつめ、生活の質や潤いを大切にしながら、それらのバランスをとって対応していかなくてはならない と考えます。

予防対策を徹底しつつも ゼロリスクではないということを頭に入れ
潤いのある生活を目指していきましょう